

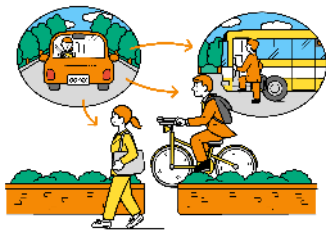
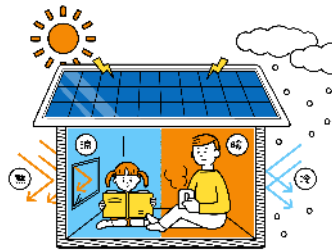


ひとりひとりができること

**ゼロカーボン
アクション30**

ゼロカーボンアクション30レポート 2021

<u>1. ひとりひとりができること ゼロカーボンアクション30 一覧</u>	P.3
<u>2. ゼロカーボンアクション30 CO2削減効果の算出（現状実施率を踏まえた最大削減効果）</u>	P.4
<u>3. ゼロカーボンアクション30 人気アクションメリットランキング</u>	P.10
<u>4. ゼロカーボンアクション30 メリットを聞いた意向の変化</u>	P.19
<u>5. 参考：調査設問と選択肢</u>	P.24



環境省では、日常生活における脱炭素行動と暮らしのメリット「ゼロカーボンアクション30」に関する意識調査を全国の20～60代の男女800名に対し実施いたしました。その結果を「ゼロカーボンアクション30レポート」として取りまとめましたのでご報告します。今回の調査では、地球温暖化/気候変動を「身近な問題に感じる」割合が7割を超えるなど、環境意識の高まりと広がりが見られました。また、多くの方々が、ゼロ・カーボンアクション30の実施に前向きに考えられている実態も明らかになりました。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けては、一人ひとりのライフスタイルを脱炭素型へと転換していくことが重要です。環境省では、家庭部門のCO2排出量の削減目標の達成を図るべく、できることから始めよう、暮らしを脱炭素化するアクション「ゼロカーボンアクション30」を発信しています。

Webサイト（<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>）

・ゼロカーボンアクションとは

～できることから始めよう、暮らしを脱炭素化するアクション！～

各地で異常気象が発生する中、気候変動という地球規模の課題の解決に向けて、日本は「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」（2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること）を目指しています。

この高い目標の達成に向けて、社会の仕組みを大きく変えていくことに加えて、日常生活の中で、一人ひとりのライフスタイルに合わせて、できることがあります。暮らしを脱炭素化することで、快適やおトクといったメリットにつながることもあります。

具体的にどんなことをすればいいのかを知ってもらうために具体的な30項目のアクションを設定。暮らしを脱炭素化するアクションとして情報発信していきます。



ひとりひとりができること ゼロカーボン アクション30

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。
「ゼロカーボンアクション30」にできるところから取り組んでみましょう！



エネルギーを 節約・転換しよう！

- 1 再エネ電気への切り替え
- 2 クールビズ・ウォームビズ
- 3 節電
- 4 節水
- 5 省エネ家電の導入
- 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取ろう
- 7 消費エネルギーの見える化



太陽光パネル付き・ 省エネ住宅に住もう！

- 8 太陽光パネルの設置
- 9 ZEH（ゼッチ）
- 10 省エネリフォーム
窓や壁等の断熱リフォーム
- 11 蓄電池（車載の蓄電池）
・省エネ給湯器の導入・設置
- 12 暮らしに木を取り入れる
- 13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択
- 14 働き方の工夫



CO2 の少ない 交通手段を選ぼう！

- 15 スマートムーブ
- 16 ゼロカーボン・ドライブ



食ロスをなくそう！

- 17 食事を食べ残さない
- 18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- 19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活
- 20 自宅でコンポスト



環境保全活動に 積極的に参加しよう！

- 30 植林やゴミ拾い等の活動



CO2 の少ない製品・ サービス等を選ぼう！

- 28 脱炭素型の製品・サービスの選択
- 29 個人のESG投資



3R（リデュース、 リユース、リサイクル）

- 24 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う
- 25 修理や修繕をする
- 26 フリマ・シェアリング
- 27 ゴみの分別処理



サステナブルな ファッションを！

- 21 今持っている服を長く大切に着る
- 22 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 23 環境に配慮した服を選ぶ

ゼロカーボンアクション30

CO2削減効果の算出

(現状実施率を踏まえた最大削減効果)

ゼロカーボンアクション30を取り入れる事で、日々の暮らしの中でCO₂がどのくらい削減できるか、様々なデータから算出してみました。

アクション1 再エネ電気への切り替え

年間のCO₂削減量
1232kg/人

現在の1世帯の電力消費量等
から算出

やってみたいランキング
17位

年間のCO₂削減効果
ランキング
4位

アクション2 クールビズ・ウォームビズ

年間のCO₂削減量
19kg/人

冷房の設定温度を今よりも1℃
高く、暖房の設定温度を今よ
りも1℃低く変更した場合

やってみたいランキング
11位

毎日できるランキング
6位

アクション3 節電

年間のCO₂削減量
・エアコン26kg/台

使用時間を1日1時間短くした場合

やってみたいランキング
3位

毎日できるランキング
5位

アクション4 節水

年間のCO₂削減量
11kg/世帯

水使用量を約2割削減した場合

やってみたいランキング
2位

毎日できるランキング
7位

アクション5 省エネ家電の導入

年間のCO₂削減量
・冷蔵庫163kg/世帯

冷蔵庫、テレビ、エアコン、洗濯
機を10～14年程度前の製品から
最新型の製品に買い換え、照明を
蛍光灯からLEDに変更した場合

やってみたいランキング
9位

アクション6 宅配サービスをできるだけ一回で 受け取る

年間のCO₂削減量
7kg/人

年間72個（月6個程度）の宅配
便を、全て1回で受け取った場
合

やってみたいランキング
13位

アクション7 消費エネルギーの見える化

年間のCO₂削減量
59kg/世帯

家庭の消費エネルギーを3%削
減した場合

やってみたいランキング
19位

アクション8 太陽光パネルの設置

年間のCO₂削減量
1275kg/戸

太陽光発電した場合に削減で
きるCO₂排出量

やってみたいランキング
21位

年間のCO₂削減効果
ランキング
3位

大きな買い物だけで
削減効果大きい
ランキング
3位

アクション9 ZEH（ゼッチ）

年間のCO₂削減量
3543kg/戸

戸建住宅をZEHに変更した場
合

やってみたいランキング
30位

年間のCO₂削減効果
ランキング
1位

大きな買い物だけで
削減効果大きい
ランキング
1位

アクション10 省エネルギーフォーム窓や 壁等の断熱リフォーム

年間のCO₂削減量
・断熱リフォーム 142kg/世帯
・窓の断熱 47kg/世帯

平均的な断熱材から断熱等性能等級
4に変更した場合
二重窓に取り替えた場合

やってみたいランキング
20位

アクション11

蓄電池（EV・車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置

年間のCO₂削減量
121kg/人

ガス・石油給湯器をヒートポンプ式給湯器に置き換えた場合

やってみようランキング

25位

アクション12

暮らしに木を取り入れる

年間のCO₂削減量
34kg/戸

一般住宅を国産木材で建てた場合

やってみようランキング

14位

アクション13

分譲も賃貸も省エネ物件を選択

年間のCO₂削減量
2009kg/世帯

集合住宅をZEH-Mに変更した場合

やってみようランキング

28位

年間のCO₂削減効果

2位

大きな買い物だけで削減効果が大きい

2位

アクション14

働き方の工夫

年間のCO₂削減量
279kg/人

通勤にかかる移動距離がゼロになった場合

やってみようランキング

22位

年間のCO₂削減効果

7位

アクション15

スマートムーブ

年間のCO₂削減量

- ・都市内プライベート 410kg/人
- ・通勤時 243kg/人
- ・エコドライブ 148kg/人
- ・カーシェアリング 213kg/人

通勤・通学以外の目的のための都市部での自動車移動がバス・電車・自転車に置き換えられた場合
通勤・通学の目的のための都市部での自動車移動がバス・電車・自転車に置き換えられた場合
エコドライブで燃費が20%改善された場合
自家用車がカーシェアリングに置き換えられた場合

やってみようランキング

27位

年間のCO₂削減効果

5位

アクション16

ゼロカーボン・ドライブ

年間のCO₂削減量

- ・通常電力充電 242kg/人
- ・再エネ充電 467kg/人

電気自動車を通常の電力で充電して使用した場合
電気自動車を再生可能エネルギーで充電して使用した場合

やってみようランキング

26位

年間のCO₂削減効果

6位

大きな買い物だけで削減効果が大きい

4位

アクション17

食事を食べ残さない

年間のCO₂削減量
54kg/人

家庭と外食の食品ロスがゼロになった場合

やってみようランキング

1位

毎日できるランキング

3位

アクション18

食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫

年間のCO₂削減量
54kg/人

家庭と外食の食品ロスがゼロになった場合

やってみようランキング

12位

やってみようランキング

7位

毎日できるランキング

3位

アクション19

旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活

年間のCO₂削減量

- ・地産地消 8kg/人
- ・旬の食材 36kg/人

一部の野菜・果物を地産地消した場合
一部の野菜を温室栽培から露地栽培とした場合

毎日できるランキング

1位

アクション20

自宅でコンポスト

年間のCO₂削減量
18kg/世帯

生ごみを可燃ごみとして処理せずに、コンポスト等で堆肥化した場合

やってみようランキング

23位

アクション2 1

今持っている服を長く大切に着る

年間のCO₂削減量
194kg/人

衣類の購入量を1/4程度にした場合

毎日できるランキング

2位

やってみたいランキング

5位

年間のCO₂削減効果 ランキング

8位

アクション2 2

長く着られる服をじっくり選ぶ

年間のCO₂削減量
194kg/人

衣類の購入量を1/4程度にした場合

やってみたいランキング

8位

年間のCO₂削減効果 ランキング

8位

アクション2 3

環境に配慮した服を選ぶ

年間のCO₂削減量
29kg/人

1年間に購入する服の10%
(1.8枚)をリサイクル素材を使った服にした場合

やってみたいランキング

15位

アクション2 4

使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う

年間のCO₂削減量

- ・マイボトルの活用 4kg/人
- ・マイバッグの活用 1kg/人

使い捨てのペットボトル(500ml)をステンレス製のマイボトルに置き換え、年間30回、5年利用した場合
年間300枚のレジ袋を、ポリエステル製のマイバッグ(3枚)に代替した場合

やってみたいランキング

6位

毎日できるランキング

8位

アクション2 5

修理や補修をする

年間のCO₂削減量

- ・ホビー製品を長く使う 113kg/人
- ・家電製品を長く使う 45kg/人
- ・アクセサリを長く使う 32kg/人
- ・家具を長く使う 29kg/人

ホビー、家電、アクセサリの購入が1/4程度になり、家具は壊れたり汚れた時だけに廃棄・購入した場合

やってみたいランキング

10位

年間のCO₂削減効果 ランキング

10位

アクション2 6

フリマ・シェアリング

年間のCO₂削減量
40kg/人

1年間に購入する服の10%
(1.8枚)をフリマで購入した場合

やってみたいランキング

16位

アクション2 7

ごみの分別処理

年間のCO₂削減量
4kg/人

家庭から出る容器包装プラスチックを全て分別してリサイクルした場合

やってみたいランキング

4位

毎日できるランキング

9位

アクション2 8

脱炭素型の製品・サービスの選択

年間のCO₂削減量
0.03kg/人

年間で使用する洗剤(2,800ml)のうち、本体購入を年1本として、それ以外を詰替製品にした場合

やってみたいランキング

24位

アクション2 9

個人のESG 投資

算出なし

やってみたいランキング

29位

アクション3 0

植林やごみ拾い等の活動

年間のCO₂削減量
0.8kg/本

木を1本植林した場合

やってみたいランキング

18位

調査概要

- ・ 調査期間 2021年11月26日～2021年11月28日
- ・ 対象 全国20代～60代の男女800名（世代、性別、8エリアの均等割り付け）

	20代	30代	40代	50代	60代
総計 (男女)	160 (80.80)	160 (80.80)	160 (80.80)	160 (80.80)	160 (80.80)
北海道	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
東北	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
関東	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
中部	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
関西	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
中国	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
四国	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10
九州・沖縄	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10

- ・ 調査方法
- ・ 8エリア

インターネット調査

- 1：北海道
- 2：東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）
- 3：関東（茨木、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川）
- 4：中部（新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）
- 5：関西（三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）
- 6：中国（鳥取、島根、岡山、広島、山口）
- 7：四国（徳島、香川、愛媛、高知）
- 8：九州・沖縄（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）

ゼロカーボンアクション30 人気アクションメリットランキング

ゼロカーボンアクション30は大きく 8 つのジャンルに分類されます。その中から、各ジャンル毎に人気のアクションメリットのランキング化しました。



エネルギーを節約・転換しよう！

Action

- 1 再エネ電気への切り替え
- 2 クールビズ・ウォームビズ
- 3 節電
- 4 節水
- 5 省エネ家電の導入
- 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取ろう
- 7 消費エネルギーの見える化



電気等のエネルギーの節約や転換が30代女性に人気！

「省エネ家電」や「節水」などの、日々の暮らしの中で少し意識するだけで、気軽に取り組めるようなゼロカーボンアクションが30代女性を中心に人気でした。また省エネ家電に関しては、いまなら、買い替えによって、地域によってはお得な補助金がもらえるチャンスも！

人気の「省エネ家電の導入のアクション」では、「しんきゅうさん」により、省エネ製品に買換えた場合に、電気代やCO₂排出量がどれだけ削減できるかわかります。

しんきゅうさん：詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/kaden/>
<https://ondankataisaku.env.go.jp/shinkyusan/>

人気のアクションのメリットランキング

「省エネ家電の導入」で、電気代が節約できます。	60.9%
「節水」をすると、水道費の節約につながります。	59.3%
「省エネ家電の導入」で、LED照明や冷蔵庫などの省エネ家電製品買い換えで、地域によっては補助金もあります。	58.9%

再エネ切り替えて難しいという声も

調査では、再生エネルギー切り替えに関して、どのようにやったら良いかわからないといった声も。地球環境を守る再生可能エネルギー導入は、電気プランの選び方や共同購入など、様々な形で始めることが可能です。

再エネスタート：詳しくはこちら

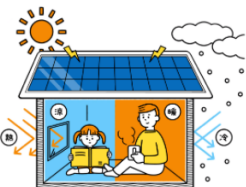
<https://ondankataisaku.env.go.jp/re-start/consumer/>



太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！

Action

- 8 太陽光パネルの設置
- 9 ZEH（ゼッチ）
- 10 省エネリフォーム 窓や壁等の断熱リフォーム
- 11 蓄電池（EV・車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置
- 12 暮らしに木を取り入れる
- 13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択
- 14 働き方の工夫



住居関係のゼロカーボンアクション30に興味がある人は、20代女性の傾向

住居関係のゼロカーボンアクション30では、暮らしの中に安らぎをもたらし、調湿効果も期待できる「暮らしに木を取り入れる」ことが、20代の男女と30代の女性に人気でした。

CO₂の吸収や国土を災害から守るといった森林の持つ多くの働きを発揮させるためにも、木材を暮らしの中で取り入れて使っていくことで、森を育てることは大切なことと言えます。

みんなでおうち快適化チャレンジ：詳しくはこちら

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/kaiteki/index.html>

人気のアクションのメリットランキング

「暮らしに木を取り入れる」ことで、暮らしに木材を取り入れることで、木の持つ素材感ならではの温かみを感じられます。	45.6%
「省エネリフォーム、窓や壁等の断熱リフォーム」で、廊下や脱衣所など部屋間の室温差をなくすことで、体への負担を減らすことができます。	44.4%
「暮らしに木を取り入れる」ことで、木のもつ調湿作用などは、快適な室内環境につながります。	44.0%

太陽光パネルは賃貸には無縁？！

調査では「初期費用がかかるため太陽光パネルは難しい」という声も。太陽光パネルは設備に費用がかかるものの、CO₂削減効果も高く、また中長期的に電気代がお得に。

最近では太陽光パネルを設置した賃貸ZEHマンションなども出てきているので、そうした賃貸を選ぶのもありかもしれません。



CO2 の少ない交通手段を選ぼう！

Action

15 スマートムーブ

16 ゼロカーボン・ドライブ



移動関係のゼロカーボンアクション30に興味がある人は、20代女性の傾向

徒歩や公共交通機関での移動や、カーシェアリングを活用した「スマートムーブ」、そして再エネやゼロカーボン燃料の使用やEV/FCV/PHEVを利用する「ゼロカーボン・ドライブ」といった移動関連のアクションでは、ゼロカーボン・ドライブによる「静音性の向上とガソリン代削減」のメリットがもっとも人気の結果に。アクティブに移動しながら、エコにもつながる。そんな取り組みが、20代男女からの支持を集めました。

ゼロカーボン・ドライブ：詳しくはこちら

https://www.env.go.jp/air/zero_carbon_drive/

人気のアクションのメリットランキング

「ゼロカーボン・ドライブ」で、従来の車より静音性の向上、ガソリン代のコスト削減が望めます。

49.1%

「スマートムーブ」で、車は、燃料消費のうち約4割を発進時が占めます。発進時の「ふんわりアクセル」などエコドライブによって、燃料コストを削減でき、同乗者も安心できる安全な運転になります。

48.6%

「スマートムーブ」で、近い距離はできるだけ歩く・自転車に乗ることで、健康的な生活につながります。

48.1%

ゼロ・カーボンドライブって難しい？

ゼロ・カーボンドライブの代表的な手段であるEVカー。最近では、シェアカーにEVカーが設置されつつあり、そういったサービスを活用して、気軽にゼロ・カーボンドライブを試すことも可能です。



食口スをなくそう！

Action

- 17 食事を食べ残さない
- 18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- 19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活
- 20 自宅でコンポスト



食関係のゼロカーボンアクション30に興味がある人は、30代女性の傾向

食事関連のアクションでは、美味しく食べてエコにもなる、食事関連の人気のアクションは、30代女性から人気でした。

日本の食品ロス量は、1人1日あたりおにぎり約1個分と言われていることから、自分の食べられる量の注文をし、もし残す場合は持ち帰ると良いでしょう。

食品ロスポータルサイト：詳しくはこちら

<http://www.env.go.jp/recycle/foodloss/index.html>

人気のアクションのメリットランキング

「食事を食べ残さない」ことで、食べ残しの持ち帰り（m o t t E C O）が可能であれば、他の食事に充てる事も可能です。	61.0%
「食事を食べ残さない」ことで、適量の注文により、食事代を節約できます。	59.5%
「食材の買い物や保存等での食品ロスの削減の工夫」で、食べられる分だけを買うことによって、食べ過ぎを回避し、食費の節約にもつながります。冷蔵庫への食品詰め過ぎないことで、冷えやすく、節電にもつながります。	58.9%

自宅でコンポストをおしゃれに体験

自宅でコンポストの設置に関しては、賃貸なので取り組みにくいといった声が多数寄せられました。

ですが、自宅でのコンポストは台所などのキッチンに設備を設置することをイメージされる方が多いと思いますが、実はベランダにおしゃれに設置できる簡易コンポストも最近では販売されております。それらをまずは試しにチャレンジしてみるのも良いかもしれません。



サステナブルなファッションを！

Action

21 今持っている服を長く大切に着る

22 長く着られる服をじっくり選ぶ

23 環境に配慮した服を選ぶ



衣類、ファッション関係のゼロカーボンアクション30に興味がある人は、30代女性の傾向

長く着られる服、環境に配慮した服を選ぶ。そして今持っている服を長く大切に着る。そんな、衣服、ファッション関連のアクションは30代女性から人気でした。

日本の衣類廃棄量は年間約“100万トン”。1人あたり約26枚に相当します。洗濯表示を確認する、適切にケアする、先のことを考えて買うなど、気に入った1枚を長く大切に着ることもサステナブルなファッションとの付き合い方と言えます。

サステナブルファッション：詳しくはこちら

https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/index.html

人気のアクションのメリットランキング

「今持っている服を長く大切に着る」「長く着られる服をじっくり選ぶ」ことで、ものを大切にする意識を持つきっかけをつくります。

55.8%

「今持っている服を長く大切に着る」「長く着られる服をじっくり選ぶ」ことで、衣類をすぐ買い替えないことで無駄遣いの防止にも。

55.5%

「環境に配慮した服を選ぶ」ことで、リサイクル・リユース素材を使った衣類を選ぶことで、地球温暖化に取り組む企業への応援にもなります。

52.5%

環境に配慮した服ってなんだろう

環境に配慮した服と聞くとなんだか難しいイメージもありますが、最近では各ブランドやファッション雑誌でも環境に配慮した服の特集がくまれています。そうした環境に配慮した服を選ぶことがおしゃれといったトレンドも確立されてきているようです。



3R（リデュース、リユース、リサイクル）

Action

24 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。
マイバッグ、マイボトル等を使う

25 修理や補修をする

26 フリマ・シェアリング

27 ごみの分別処理



ごみを減らすゼロカーボンアクション30に興味がある人は、30代女性の傾向

ごみの削減には、「3R」（リデュース（ごみの発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用））が重要。そんなごみを減らすアクション3Rは、女性を中心に人気で、特に30代女性からの支持を集めました。

マイバッグやマイボトルの活用と言った、置き換えるだけで取り組めるアクションが人気の傾向に。プラスチックごみの不適正な処理は生態系にも影響を及ぼしています。ごみを減らすため、マイボトルやマイバッグなど繰り返し使える製品を持ち歩きましょう。

プラスチックスマート：詳しくはこちら

<http://plastics-smart.env.go.jp/>

人気のアクションのメリットランキング

「使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う」ことで、海洋汚染などの環境負荷を軽減し、生態系を守ること自分たちの生活をプラスチック汚染から守ることができます。

55.8%

「修理や補修をする」ことで、キズや汚れからすぐものを捨てる習慣を、リメイクして大切に使う習慣に変えることで、新しいものを購入するコストを削減できます。

55.0%

「修理や補修をする」ことで、親から子へ世代を超えて同じものを共有することも可能です。

54.4%

いまこそフリマやシェアリング

お家時間が長くなってきているいま、快適な空間づくりのための断捨離としてもフリマやシェアリングは有効な手段といえます。



CO2 の少ない製品・サービス等を選ぼう！

Action

28 脱炭素型の製品・サービスの選択

29 個人のESG投資



買い物・投資のゼロカーボンアクション30に興味がある人は、20代女性の傾向

普段の買い物での製品の選び方。また個人でもできるESG投資（Environment：環境、Social：社会、Governance：ガバナンス）。

20代女性から支持を集めました。

もっとも人気だったアクションとしては、「脱炭素型の製品・サービスの選択」を通じて、商品の多様化や価格低減化につながる。商品を選択する時、環境配慮マークの付いた商品やCO₂排出量が見える化して商品に表示されている商品を選んで選択してみましょう。

環境ラベル等データベース：詳しくはこちら

<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/index.html>

人気のアクションのメリットランキング

「脱炭素型の製品・サービスの選択」をすることで、市場への供給量が増え、商品の多様化・価格低減化につながります。

54.1%

「脱炭素型の製品・サービスの選択」をすることで、廃棄時に分別が楽な商品もあります。

53.6%

「脱炭素型の製品・サービスの選択」をすることで、環境に配慮する企業を応援できます。

52.6%

個人のESG投資とは

今回の調査では、個人のESG投資は馴染みの薄い方も多いようでした。持続可能な企業としての銘柄選択は世界的にも大きな潮流であり、是非皆さんのポートフォリオを考える際に大切な視点の一つとして、勉強してみるのも良いかもしれません。



環境活動のゼロカーボンアクション30に興味がある人は、20代女性の傾向
植林やごみ拾い等の環境活動へのアクションは20代女性から人気でした。

地球温暖化の現状は他人事ではなく、一人ひとりの行動の上に成り立っています。環境を大事にする気持ちを行動で表し、脱炭素アクションの取組を発信・シェアすることで取組の輪を広めることができます。まずは地域の環境活動などに参加してみましよう。

環境らしんばん：詳しくはこちら
<http://www.geoc.jp/rashinban/>

人気のアクションのメリットランキング

「植林やごみ拾い等の活動」をすることで、環境を大事にする気持ちを行動で表せます。

52.5%

「植林やごみ拾い等の活動」をすることで、脱炭素アクションの取組を発信・シェアすることで取組の輪を広めることができます。

51.1%

ゼロカーボンアクション30 メリットを聞いた意向の変化

ゼロカーボンアクション30の暮らしのメリットを聞く前と聞いた後で取り組みへの意欲の変化を聴衆しました。

やってみたい！ゼロカーボンアクション30 ランキング編

第1位は、食ロスをなくそう！美味しく食べて、エコになる？！

女性を中心に、特に30代女性から熱い支持を集めました。

他、第2位に節水、第3位に節電など日常生活で手軽に楽しめるゼロカーボンアクション30が人気でした。

 **1位**

食事を食べ残さない

55.4%

 **2位**

節水

55.3%

 **3位**

節電

54.8%

4位

ごみの分別処理

44.0%

5位

今持っている服を
長く大切に着る

41.6%

6位	使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う	38.1%
7位	食材の買い物や保存等	36.5%
8位	長く着られる服をじっくり選ぶ	36.5%
9位	省エネ家電の導入	29.4%
10位	修理や補修をする	28.8%
11位	クールビズ・ウォームビズ	26.3%
12位	旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活	25.8%
13位	宅配サービスをできるだけ一回で受け取る	25.1%
14位	暮らしに木を取り入れる	18.0%
15位	環境に配慮した服を選ぶ	17.0%
16位	フリマ・シェアリング	16.6%
17位	再エネ電気への切り替え	16.5%
18位	植林やごみ拾い等の活動	16.3%
19位	消費エネルギーの見える化	15.6%
20位	省エネルギーフォーム。窓や壁等の断熱リフォーム	14.1%
21位	太陽光パネルの設置	12.9%
22位	働き方の工夫 ※テレワーク等	12.9%
23位	自宅でコンポスト	12.9%
24位	脱炭素型の製品・サービスの選択	11.5%
25位	蓄電池（車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置	11.4%
26位	ゼロカーボン・ドライブ	10.9%
27位	スマートムーブ	8.4%
28位	分譲も賃貸も省エネ物件を選択	7.4%
29位	個人のESG投資	5.5%
30位	ZEH（ゼッチ）	4.9%

※ゼロカーボンアクションの説明を受け、今後取り組んでみたいと思ったアクションの回答率（複数選択有）

※「あてはまるものはない（13.0%）」の選択肢はランキングから除外

やってみたい！ゼロカーボンアクション30 ～「説明を聞いて今後取組みたいと思ったアクション」の変化～

実はお得がいっぱい？！暮らしのメリットを聞いたらきっと試したくなる！
メリットを説明されると、やってみたいアクションの全ての項目の数値が上昇

宅配サービスをできるだけ一回で受け取る

16.4% ⇒ 25.1%

8.7% UP!

暮らしに木を取り入れる

8.4% ⇒ 18.0%

9.6% UP!

スマートムーブ

1.1% ⇒ 8.4%

7.3% UP!

脱炭素型の製品・サービスの選択

3.8% ⇒ 11.5%

7.7% UP!

植林やごみ拾い等の活動

6.9% ⇒ 16.3%

9.4% UP!

平均

6.0% UP

やってみたい！ゼロカーボンアクション30 ～世代別編～

ゼロカーボンアクション30のなかで、今後取組みたいと回答したポイントの多かった世代を調査。
興味関心のあるゼロカーボンアクションはなにかとわかるような結果が見えました。

20代

持続的な効果のある アクションが人気

- ・「消費エネルギーの見える化」
- ・「太陽光パネルの設置」

30代

職場環境や経済に関わる アクションが人気

- ・「働き方の工夫」
- ・「個人のESG投資」

40代

住まいに関わる アクションが人気

- ・「蓄電池・蓄エネ給湯器～」
- ・「分譲も賃貸も省エネ物件～」
- ・「ZEH」

50代

旅行やシェアサービスに 関わるアクションが人気

- ・「フリマ・シェアリング」
- ・「スマートムーブ」

60代

30項目中21項目で 世代間1位を獲得

- ・「食事を食べ残さない」
- ・「節水」 ・「節電」
- ・「ごみの分別処理」 他

メリット解説前に聞いた、 ゼロカーボンアクション30実施意向データ

		全 ア ク シ ョ ン 平 均 値 （ あ て は ま る も の は な い を 除 く ）	再 エ ネ 電 気 へ の 切 り 替 え	ク ー ル ビ ズ ・ ウ ォ ー ム ビ ズ	節 電	節 水	省 エ ネ 家 電 の 導 入	回 宅 配 サ ー ビ ス を で き る だ け 一 回 で 受 け 取 る	消 費 エ ネ ル ギ ー の 見 え る 化	太 陽 光 パ ネ ル の 設 置	Z E H （ ゼ ツ チ ）	省 エ ネ リ フ ォ ー ム ・ 窓 や 壁 等 の 断 熱 リ フ ォ ー ム	蓄 電 地 （ 車 載 の 蓄 電 池 ） ・ 蓄 エ ネ 給 湯 機 の 導 入 ・ 設 置	暮 ら し に 木 を 取 り 入 れ る	折 分 譲 も 賃 貸 も 省 エ ネ 物 件 を 選 ぶ	働 き 方 の 工 夫 ※ テ レ ワ ー ク	ス マ ー ト ム ー ブ	ゼ ロ カ ー ボ ン ・ ド ラ イ ブ	食 事 を 食 べ 残 さ な い	食 材 の 買 い 物 や 保 存 等	旬 の 食 材 、 地 元 の 食 材 で つ く っ た 菜 食 を 取 り 入 れ た 健 康 な 食 生 活	自 宅 で コ ン ポ ス ト	今 持 っ て い る 服 を 長 く 大 切 に 着 る	長 く 着 ら れ る 服 を じ つ く り 選 ぶ	環 境 に 配 慮 し た 服 を 選 ぶ	使 い 捨 て プ ラ ス チ ッ ク の 使 用 を な る べ く 減 ら す ・ マ イ バ ッ グ 、 マ イ ボ ト ル 等 を 使 う	修 理 や 補 修 を す る	フ リ マ ・ シ ェ ア リ ン グ	ご み の 分 別 処 理	選 脱 炭 素 型 の 製 品 ・ サ ー ビ ス の	個 人 の E S G 投 資	植 林 や ご み 拾 い 等 の 活 動	あ て は ま る も の は な い
全体（％）		17.6	10.6	18.4	51.8	49.1	21.9	16.4	8.8	10.5	2.0	8.8	6.3	8.4	3.1	10.3	1.1	3.0	52.8	28.8	19.4	7.0	35.6	26.8	7.0	35.0	21.8	10.5	41.6	3.8	1.9	6.9	15.8
地 域	北海道	16.6	7.0	19.0	48.0	49.0	19.0	18.0	11.0	10.0	1.0	9.0	3.0	5.0	0.0	10.0	0.0	3.0	50.0	28.0	21.0	7.0	36.0	23.0	4.0	34.0	21.0	7.0	44.0	3.0	1.0	8.0	18.0
	東北	15.6	4.0	12.0	47.0	48.0	21.0	11.0	8.0	10.0	1.0	8.0	5.0	6.0	2.0	7.0	0.0	1.0	49.0	29.0	19.0	5.0	33.0	23.0	4.0	33.0	23.0	10.0	38.0	2.0	5.0	4.0	12.0
	関東	17.7	14.0	22.0	46.0	42.0	28.0	18.0	13.0	11.0	4.0	13.0	7.0	9.0	6.0	15.0	5.0	4.0	46.0	28.0	17.0	6.0	27.0	25.0	10.0	30.0	21.0	10.0	40.0	6.0	2.0	7.0	21.0
	中部	19.1	13.0	21.0	51.0	49.0	19.0	18.0	5.0	17.0	3.0	8.0	9.0	12.0	6.0	5.0	1.0	2.0	59.0	28.0	21.0	10.0	34.0	31.0	15.0	35.0	23.0	8.0	45.0	9.0	5.0	11.0	19.0
	関西	18.5	17.0	19.0	55.0	49.0	24.0	18.0	11.0	10.0	2.0	10.0	5.0	9.0	3.0	16.0	2.0	9.0	56.0	28.0	20.0	6.0	40.0	26.0	4.0	37.0	16.0	9.0	42.0	3.0	1.0	8.0	11.0
	中国	18.3	15.0	16.0	53.0	48.0	21.0	20.0	14.0	12.0	3.0	10.0	13.0	7.0	3.0	10.0	0.0	1.0	51.0	28.0	21.0	8.0	37.0	32.0	5.0	37.0	21.0	17.0	39.0	1.0	0.0	7.0	17.0
	四国	18.1	7.0	20.0	57.0	56.0	25.0	13.0	6.0	6.0	1.0	8.0	5.0	11.0	5.0	9.0	0.0	1.0	53.0	34.0	20.0	7.0	41.0	29.0	6.0	38.0	24.0	10.0	43.0	2.0	0.0	6.0	11.0
	九州・沖縄	17.0	8.0	18.0	57.0	52.0	18.0	15.0	2.0	8.0	1.0	4.0	3.0	8.0	0.0	10.0	1.0	3.0	58.0	27.0	16.0	7.0	37.0	25.0	8.0	36.0	25.0	13.0	42.0	4.0	1.0	4.0	17.0

前頁データ（地域別データ含）

Q1:ゼロカーボンアクション（エコに関する取り組み）に関して伺います。下記の中で、あなたがやってみたいと思うアクションをいくつでも選択してください。（MA）

メリット解説後に聞いた、 ゼロカーボンアクション30実施意向データ

		全アクション平均値（あてはまるものはないを除く）	再エネ電気への切り替え	クールビズ・ウォームビズ	節電	節水	省エネ家電の導入	宅配サービスの受け取り	消費エネルギーの見える化	太陽光パネルの設置	ZEH（ゼッチ）	省エネリフォーム・窓や壁等の断熱リフォーム	蓄電池（車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置	暮らしに木を取り入れる	分譲も賃貸も省エネ物件を選	働き方の工夫 ※テレワーク	スマートムーブ	ゼロカーボン・ドライブ	食事を食べ残さない	食材の買い物や保存等	旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活	自宅でコンポスト	今持っている服を長く大切に着る	長く着られる服をじっくり選ぶ	環境に配慮した服を選ぶ	使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす・マイバッグ・マイボトル等を使う	修理や補修をする	フリマ・シェアリング	ごみの分別処理	脱炭素型の製品・サービスの選択	個人のESG投資	植林やごみ拾い等の活動	あてはまるものはない
全体（%）		23.7	16.5	26.3	54.8	55.3	29.4	25.1	15.6	12.9	4.9	14.1	11.4	18.0	7.4	12.9	8.4	10.9	55.4	36.5	25.8	12.9	41.6	36.5	17.0	38.1	28.8	16.6	44.0	11.5	5.5	16.3	13.0
地域	北海道	22.9	15.0	25.0	56.0	54.0	24.0	29.0	17.0	18.0	3.0	14.0	11.0	14.0	5.0	9.0	6.0	13.0	60.0	36.0	22.0	14.0	42.0	32.0	16.0	40.0	28.0	13.0	41.0	8.0	5.0	16.0	13.0
	東北	20.1	12.0	24.0	46.0	53.0	23.0	16.0	12.0	11.0	1.0	13.0	11.0	13.0	2.0	9.0	1.0	7.0	49.0	38.0	23.0	9.0	41.0	36.0	13.0	36.0	22.0	11.0	40.0	9.0	5.0	16.0	10.0
	関東	23.1	22.0	29.0	52.0	50.0	31.0	26.0	18.0	11.0	5.0	13.0	6.0	19.0	8.0	21.0	11.0	9.0	48.0	31.0	25.0	11.0	36.0	32.0	18.0	32.0	23.0	24.0	44.0	15.0	9.0	13.0	17.0
	中部	25.5	21.0	26.0	60.0	59.0	34.0	27.0	12.0	14.0	9.0	13.0	15.0	23.0	9.0	9.0	9.0	12.0	58.0	37.0	23.0	17.0	43.0	39.0	20.0	42.0	29.0	17.0	47.0	13.0	10.0	17.0	12.0
	関西	25.2	22.0	29.0	49.0	50.0	29.0	27.0	20.0	13.0	9.0	17.0	15.0	18.0	11.0	17.0	11.0	17.0	53.0	32.0	27.0	15.0	39.0	35.0	19.0	39.0	31.0	16.0	49.0	15.0	8.0	24.0	10.0
	中国	26.3	18.0	25.0	56.0	56.0	32.0	28.0	21.0	15.0	6.0	21.0	18.0	21.0	10.0	12.0	10.0	12.0	58.0	38.0	34.0	18.0	46.0	43.0	20.0	39.0	32.0	21.0	43.0	16.0	3.0	17.0	13.0
	四国	22.4	7.0	24.0	57.0	63.0	28.0	24.0	13.0	11.0	2.0	12.0	8.0	17.0	10.0	11.0	8.0	5.0	57.0	35.0	25.0	6.0	42.0	36.0	16.0	36.0	32.0	15.0	44.0	10.0	3.0	15.0	13.0
九州・沖縄		24.0	15.0	28.0	62.0	57.0	34.0	24.0	12.0	10.0	4.0	10.0	7.0	19.0	4.0	15.0	11.0	12.0	60.0	45.0	27.0	13.0	44.0	39.0	14.0	41.0	33.0	16.0	44.0	6.0	1.0	12.0	16.0

前頁データ（地域別データ含）
Q10: 今回のゼロカーボンアクションの説明を受け、あなたが今後取り組んでみたいと思ったアクションをいくつかもお教えてください。（MA）

毎日できるゼロカーボンアクション！

日々の暮らしの中で、毎日お手軽にできるアクションがこんなにもあります！
少し意識して実践してみては！？

- ☑ クールビズ・ウォームビズ
- ☑ 節電
- ☑ 節水
- ☑ 食事を食べ残さない
- ☑ 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- ☑ 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活
- ☑ 今持っている服を長く大切に着る
- ☑ 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。
マイバッグ、マイボトル等を使う
- ☑ ごみの分別処理

大きな買い物だけど、 CO₂削減効果が高いアクション！

設備投資が必要ですが、CO₂の削減効果はバッチリ！
初期コストだけでなく、ランニングコストも調べて選んでみてはいかがでしょうか？

太陽光パネルの設置

1,275kg/人



太陽光発電した場合に削減できる
CO₂排出量

ZEH（ゼッチ）

3,543kg/世帯



戸建住宅をZEHに変更した場合

分譲も賃貸も 省エネ物件を選択

2,009kg/世帯



集合住宅をZEH-Mに変更した場合

電気自動車
(通常電力充電)
242kg/人



電気自動車を通常の電力で充電して
使用した場合

電気自動車
(再エネ充電)
467kg/人



電気自動車を再生可能エネルギーで
充電して使用した場合

参考：調査設問と選択肢

Q1:ゼロカーボンアクション（エコに関する取り組み）に関して伺います。

下記の中で、あなたがやってみたいと思うアクションをいつでも選択してください（MA）

ゼロカーボンアクションとは、衣食住・移動・買い物など日常生活における脱炭素行動と暮らしにおけるメリットとして、環境省が「ゼロカーボンアクション」として整理しています。

選択肢

- 再エネ電気への切り替え
- クールビズ・ウォームビズ
- 節電
- 節水
- 省エネ家電の導入
- 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る
- 消費エネルギーの見える化
- 太陽光パネルの設置
- ZEH(ゼッチ)
- 省エネルギーフォーム、窓や壁等の断熱リフォーム
- 蓄電池（車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置
- 暮らしに木を取り入れる
- 分譲も賃貸も省エネ物件を選択
- 働き方の工夫・テレワーク等
- スマートムーブ
- ゼロカーボン・ドライブ
- 食事を食べ残さない
- 食材の買い物や保存等
- 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活
- 自宅でコンポスト
- 今持っている服を長く大切に着る
- 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 環境に配慮した服を選ぶ
- 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う
- 修理や補修をする
- フリマ・シェアリング
- ごみの分別処理
- 脱炭素型の製品・サービスの選択*
- 個人のESG投資
- 植林やごみ拾い等の活動

Q2:ゼロカーボンアクションの、「エネルギー」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

*設問分にある「しんきゅうさん」とは、古い製品から新しい省エネ製品へ買換えた場合のCO2削減効果やランニングコストの低減効果などをパソコン・携帯電話で簡単に把握できるシステムです。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「再エネ電気への切り替え」で、WEBやスマートフォン等で簡単に切り替えができ、毎月の電気代も今までとほぼ変わらないです。
- 「再エネ電気への切り替え」で、太陽光発電導入により地域の補助金や税制優遇が受けられる可能性があります。
- 「クールビズ・ウォームビズ」で、気候に合わせた適切な服装で、体も快適に効率アップできます
- 「クールビズ・ウォームビズ」で、新たな働き方にあわせた服装でリラックスして仕事ができます。
- 「クールビズ・ウォームビズ」で、過度な冷房使用を見直すことで、家族の健康（体温調節機能の維持）にもつながります。
- 「節電」のため、こまめに電気製品プラグを抜くことで、火災などの事故防止にも。
- 「節水」のため、こまめなスイッチオフは、光熱費を節約できます。
- 「節水」をすると、水道費の節約につながります。
- 「省エネ家電の導入」で、電気代が節約できます。
- 「省エネ家電の導入」で、新しい省エネ家電は便利な機能性能も向上しているため、生活もより快適に。
- 「省エネ家電の導入」で、LED照明や冷蔵庫などの省エネ家電製品買い換えて、地域によっては補助金もあります。
- 「省エネ家電の導入」で、「しんきゅうさん」では、省エネ製品に買換えた場合に、どれだけ電気代やCO2排出量が削減できるかがわかります。
- 「宅配サービスをできるだけ一回で受け取る」ことで、置き配など非接触の受け取りで、不在時も在宅時も安心して受け取れます。
- 「宅配サービスをできるだけ一回で受け取る」ことで、（アプリを登録して）配達員へ在宅、不在、帰宅予定時間、置き配を指示するなど、無駄な再配達と自分の待ち時間を減らすことができます。
- 「消費エネルギーの見える化」で、リアルタイムの電力使用量がわかるので、省エネの実感や光熱費の節約にもつながります。
- 「消費エネルギーの見える化」で、HEMSとつなぐことで、遠隔地からの機器のオンオフ制御や、温度や時間などの自動制御、使用状況に応じた省エネアドバイスを行うなどが可能になります。どの家電を、どのように使おうと、がどのくらい電力を使うのかなどがよくわかります。

Q3:ゼロカーボンアクションの、「住宅」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

*設問分にある「ZEH」とは、「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「太陽光パネルの設置」で、自宅に電源を持ち、余剰分は売電することも可能です。
- 「太陽光パネルの設置」で、年間の電気代金の大幅な削減ができます。
- 「ZEH」で、快適な室内環境を保ちながら遮音・防音効果の向上も期待できます。
- 「ZEH」で、災害時に停電を避けられたり、電気自動車へ充電もできます。
- 「省エネルギーフォーム、窓や壁等の断熱リフォーム」で、断熱性・機密性の向上となり、冷暖房費を抑えられます。
- 「省エネルギーフォーム、窓や壁等の断熱リフォーム」で、廊下や脱衣所など部屋間の室温差をなくすことで、体への負担を減らすことができます。
- 「蓄電池（EV・車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置」で、貯めた電気やエネルギーを有効活用することで、光熱費の節約やレジリエンス性の向上に繋がります。
- 「蓄電池（EV・車載の蓄電池）・蓄エネ給湯機の導入・設置」で、増加する自然災害などに、非常用電源として備えておくことと安いです。
- 「暮らしに木を取り入れる」ことで、木の持つ調湿作用などは、快適な室内環境につながります。
- 「暮らしに木を取り入れる」ことで、木をつかうことで、植林や間伐等の森林の手入れにも貢献できます。
- 「暮らしに木を取り入れる」ことで、暮らしに木材を取り入れることで、木の持つ素材感ならではの温かみを感じられます。
- 「分譲も賃貸も省エネ物件を選択」することで、省エネ性能の高い住宅に住むことで、健康で快適に過ごすことができ、生活に関わるエネルギーコストが下がります。
- 「働き方の工夫」で、通勤や出張による移動時間・費用の削減ができます。
- 「働き方の工夫」で、移動時間の節約で、時間の有効活用ができます。
- 「働き方の工夫」で、人との接触や密の状態を避けられます。
- 「働き方の工夫」で、職住近接や二拠点居住、ワーケーションなどが選択肢に加わり、働き方が多様化します。

Q4:ゼロカーボンアクションの、「交通手段」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

*設問分にある「スマートムーブ」とは、公共交通等、エコで賢い移動方法を選択し、CO2排出量の少ない移動を推進する環境省の活動です。

*設問分にある「ゼロカーボン・ドライブ」とは、太陽光や風力などの再生可能エネルギーを使って発電した電力（再生電力）と電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池自動車(FCV)を活用した、走行時のCO2排出量がゼロのドライブです。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「スマートムーブ」で、近い距離はできるだけ歩く・自転車に乗ることで、健康的な生活につながります。
- 「スマートムーブ」で、車は、燃料消費のうち約4割を発進時が占めます。発進時の「ふんわりアクセル」などエコドライブによって、燃料コストを削減でき、同乗者も安心できる安全な運転になります。
- 「ゼロカーボン・ドライブ」で、従来の車より静音性の向上、ガソリン代のコスト削減が望めます。
- 「ゼロカーボン・ドライブ」で、キャンプをする時や災害時などに蓄電池としての活用が可能です。

Q5:ゼロカーボンアクションの、「食ロス」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「食事を食べ残さない」ことで、食べ残しの持ち帰り(mottECO)が可能であれば、他の食事に充てる事も可能です。
- 「食事を食べ残さない」ことで、適量の注文により、食事代を節約できます。
- 「食材の買い物や保存等での食品ロスの削減の工夫」で、食べられる分だけを買うことによって、食べ過ぎを回避し、食費の節約にもつながります。冷蔵庫への食品詰め過ぎないことで、冷えやすく、節電にもつながります。
- 「食材の買い物や保存等での食品ロスの削減の工夫」で、生ごみ処理の手間が減らせます。
- 「旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活」で、旬の食材はおいしく、栄養価が高く、新鮮な状態で食べることができます。
- 「旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活」で、食を通じて、季節感や地域の気候風土を感じることもできます。
- 「自宅でコンポスト」で、作成したい肥は家庭菜園やガーデニングに活用できます。
- 「自宅でコンポスト」で、生ごみを捨てる手間が省けます。

Q6:ゼロカーボンアクションの、「ファッション関係」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「今持っている服を長く大切に着る」「長く着られる服をじっくり選ぶ」ことで、衣類をすぐ買い替えないことで無駄遣いの防止にも。
- 「今持っている服を長く大切に着る」「長く着られる服をじっくり選ぶ」ことで、ものを大切にする意識を持つきっかけをつくります。
- 「環境に配慮した服を選ぶ」ことで、洋服が作成されるまでのストーリーを楽しむこともできます。
- 「環境に配慮した服を選ぶ」ことで、リサイクル・リユース素材を使った衣類を選ぶことで、地球温暖化に取り組む企業への応援にもなります。

Q7:ゼロカーボンアクションの、「3R(ゴミ削減)」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う」ことで、自分の好きなおしゃれなバッグや容器を楽しめます。
- 「使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う」ことで、海洋汚染などの環境負荷を軽減し、生態系を守ることで自分たちの生活をプラスチック汚染から守ることができます。
- 「修理や補修をする」ことで、親から子へ世代を超えて同じものを共有することも可能です。
- 「購入や補修をする」ことで、キズや汚れからすぐものを捨てる習慣を、リメイクして大切に使う習慣に変えることで、新しいものを購入するコストを削減できます。
- 「フリマ・シェアリング」をすることで、購入・維持費用の節約にもなります。
- 「フリマ・シェアリング」をすることで、廃棄コストがかからず、逆に収入になることもあります。
- 「ごみの分別処理」をすることで、自治体によっては資源回収への協力による協力金やポイント還元等を受け取ることもできます。
- 「ごみの分別処理」をすることで、「3 R」（リデュース（ごみの発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用））となり、循環型社会を実現します。
- 「ごみの分別処理」をすることで、回収された資源ごみから日常生活に欠かせないリサイクル製品を作り出すことができます。

Q8:ゼロカーボンアクションの、「CO2の少ない製品・サービス」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

*設問分にある「ESG投資」とは、企業の売上などの業績だけに注目するのではなく、環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）への取組といった非財務情報を評価して行う投資のことです。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「脱炭素型の製品・サービスの選択」をすることで、廃棄時に分別が楽な商品もあります。
- 「脱炭素型の製品・サービスの選択」をすることで、市場への供給量が増え、商品の多様化・価格低減化につながります。
- 「脱炭素型の製品・サービスの選択」をすることで、環境に配慮する企業を応援できます。
- 「個人のESG投資」をすることで、環境に配慮する企業が増加し、脱炭素社会につながります。
- 「個人のESG投資」をすることで、ESG投資増加で環境に配慮する企業の業績が良くなり、より環境問題に取り組みやすくなる可能性が高まります。

Q9:ゼロカーボンアクションの、「環境保全活動」に関するアクションに関して伺います。

次の説明を読んで、あなたがそれをやってみたいと感じるかどうかお答えください。

選択肢

- ぜひやってみたい
- やってみたい
- あまりやってみたくない
- まったくやってみたいと思わない
- 分からない、どちらでもない
- もう取り組んでいる、実施している。
- その他（ ）

- 「植林やごみ拾い等の活動」をすることで、環境に大事にする気持ちを行動で表せます。
- 「植林やごみ拾い等の活動」をすることで、脱炭素アクションの取組を発信・シェアすることで取組の輪を広めることができます。

